

令和3年度採用 土木職

水道施設課 渡邊 寛志

○大東市を志望した理由

民間企業で新設橋梁の現場監督として8年間働いていました。しかし、全国各地で新しい橋を架けていても、完成後どのように使用されているのかは携わることができず、ひとつの場所で土木業界のインフラに関わりたいと思い、大東市を志望しました。



○実際に働いてみた感想

水道施設課は、市民の皆さんが安心して水道を使用できるよう、古い水道管の更新や新しく水道管を使用したい物件の審査等を行っています。私の担当する業務は漏水した水道管の修繕が多く、市民の方からの通報を受けると業者への連絡・要請や関係機関との調整を行い、現場では修繕のサポートや断水時の広報等をしています。時には職員が自ら修繕したり、緊急の通報が入り夜間や休日等に出勤したりすることもあります。先輩方や施工業者の方と問題を解決できた時は大きな達成感があります。

○受験生の皆さんへ

大東市は大阪府の中では比較的小さい市ながらも、飯盛山をはじめとする自然豊かな環境や、大阪外環状線や大阪生駒線等の沿線には商業施設が立ち並ぶなど、様々な要素が詰まっているまちです。都市部からも30分程度の立地で、大東市にお住まいの方はもちろん、近隣の市町村からでも通勤可能ですので、行政の仕事で多くの人の役に立ちたいという方は大東市と一緒に働きましょう！

土木職は行政にとって必要不可欠な存在です。土木の勉強をされている方、民間企業で働いている方、ぜひ就職先、転職先の1つに大東市を入れてください！

